



# News Release

平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社  
代表者名 代表執行役社長 和田 守史  
コード番号 4549 東証1部

## JICA（独立行政法人国際協力機構）の民間技術普及促進事業に タイでの「大腸がん集団検診普及促進事業」が採択

栄研化学株式会社（本社：東京都台東区）が提案しておりました、タイ王国（以下タイ）における「大腸がん集団検診普及促進事業」が、独立行政法人国際協力機構（以下 JICA）が公募した「第 7 回 開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業\*1」の「健康・医療特別枠」において採択されました。今後は JICA および協力機関であるタイ国立チュラロンコン大学\*2 と連携を図りながら本事業を進めてまいります。

当社は、「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。」の経営理念のもと、グローバル展開を通じて世界に貢献することを目指しております。特に、大腸がんのスクリーニング検査用の便潜血検査用試薬および測定装置は、OC システムとしてグローバルに活用されております。

タイは、経済発展に伴い食生活の欧米化と高齢化が進み、大腸がん患者が増えており、大腸がんによる死亡率は全体で 3 位、男性では第 3 位、女性では第 5 位となっております。タイ政府は大腸がん対策を重要施策の 1 つに上げておりますが、保健省による全国民を対象にした大腸がん検診はまだ行われていない現状です。

今回採択されました本事業では、タイ国立チュラロンコン大学を中心に、現地での大腸がん検診の技術研修や住民検診へのテスト導入、本邦での住民検診の視察を通じ、大腸がん検診に日本式便潜血検査法の採用を目指してまいります。

当社は、本事業により、タイの大腸がん検診普及に貢献していきたいと考えております。

以上

## 【用語解説】

### \*1 開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業

本制度は、JICAが2013年度に開始した公募型事業であり、開発途上国の政府関係者を主な対象とした日本での研修や現地でのセミナー、実証活動等を通じて、日本の民間企業等が持つ優れた製品、技術、システム等への理解を促し、開発課題解決への活用可能性の検討を行うものです。第7回となる今回は、当社を含め10件の案件が採択されております。

詳細：[http://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv\\_partner/kaihatsu/index.html](http://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/kaihatsu/index.html)

### \*2 チュラロンコン大学（英語：Chulalongkorn University）

1917年に設立されたタイ王国において最も古い歴史をもつ、権威ある国立大学です。現在19の学部と多数の研究施設があり、キャンパスはバンコク市街に位置しています。大学名はチュラロンコン大王（ラーマ5世）に由来し、後継者であるワチラーウット王（ラーマ6世）によって設立されました。

## 本件に関するお問い合わせ先

### 【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 広報部

TEL: 03(5846)3379、e-mail: [koho@eiken.co.jp](mailto:koho@eiken.co.jp)

ホームページ <http://www.eiken.co.jp>